

たがみ台保育園における自己点検及び自己評価

令和7年 2月実施

実施期間・[令和4年2月13日 ～ 2月28日実施]

評価基準・[A:かなりできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:ほとんどできていない]

常勤・非常勤の全職員から提出された自己評価票を園長がまとめた。

| | 自己評価の観点 | 評価 | 意見・改善策 |
|---|--|----|--|
| I 保育の 計画性 | 1、園の保育理念・保育方針を理解している。 | B | ・保育指針を参考にケース会議等を行い次の課題も職員間で共通理解されてきた。来年度は、園の全体計画の学びに繋がるようになってほしい。 ・各クラス季節に応じ園児の発達に応じ環境構成がなされていた。 ・公開保育を取り入れるとともに保育の振り返りを継続してほしい。 |
| | 2、保育所保育指針を理解していると思う。 | B | |
| | 3、園の全体的な計画を理解していると思う。 | B | |
| | 4、指導計画の作成 ○指導計画は、保育指針・保育課程・園児の実態等をもとに作成している。 | B | |
| | 5、環境の構成 ○安全で清涼感のある環境構成をしているか。 | B | |
| | ○園児が自ら活動を展開していけるような場や構成をしているか。 | B | |
| | ○園児の動線や目線に配慮した環境構成をしている。 | B | |
| | ○季節の変化に応じた環境構成をしている。 | B | |
| | 6、保育と計画の評価・反省 ○自分の保育と計画の評価と・反省は行うようにしている。 | B | |
| | ○評価反省を次の保育と計画に活かせるように行っている。 | B | |
| ○自分の保育を公開して、それをもとに検討しているか。 | B | | |
| II 保育の 在り方・ 園児への 対応 | 1、健康と安全 ○登園時は視診や検温により園児の体調が悪くないか確かめている。 | B | ・保健・衛生リーダーが保健計画をもとに（清潔衛生面）（健康安全面）の対応を行う。 ・小さな怪我でも職員間で記録をし再発防止会議を行う。また、発生した要因は何かをあらかじめにする事で職員の意識や着眼が変わってきた。来年度も継続していく。 ・子どもの思いを大事に保育できる様に職員勉強会や話し合う場などを設けた。今年度は他者評価を取り入れ、適切な保育をより意識するように努めた。 ・「クラスを超えて情報共有している」。がCなのは残念である。来年度は非常勤の職員を巻き込んで行きたい。 |
| | ○体調が悪そうなときは静かに寝かせたり検温をしたり適切な処置を行いすぐに家庭に連絡している。 | A | |
| | ○園内に危険な個所や物がないか、危険な遊び方はないか観察している。 | B | |
| | ○事故や怪我が発生した時は、園長に報告したり保護者に連絡取ったり医者に診てもらうなど適切な処置を行っている。 | A | |
| | 2、乳幼児の理解 ○一人ひとりの園児をよく観察するように心がけている。 | A | |
| | ○園児同士のかかわりの中で、その姿の内にある心の動きについても推察するようにしている。 | B | |
| | ○園児の理解のために保護者と話し合うことがある。 | B | |
| | 3、指導とのかかわり ○園児の心を傷つけたり、人権を無視したりする言葉や態度、関わり方をしないようにしている。 | B | |
| | ○園児の気持ちに共感しながら一緒によく遊んでいる。 | B | |
| | ○園児の話をよく聞くようにしている。 | B | |
| | ○園児を褒めたり励ましたり、目当てを持たせるような言葉かけをしている。 | B | |
| | ○園児の個性や性格、特徴に応じた関わり方をしている。 | B | |
| | ○[先生の様にやってみたい]と園児が思う立ち振る舞いを心がけている。 | B | |
| 4、保育者同士の協力と連携 ○園児について保育者間で話し合い、クラスを超えて情報を共有している。 | C | | |
| ○指導上必要な園児については、職員全体で話し合い、共通理解を持ち対応するようにしている。 | B | | |

| 自己評価の観点 | | 評価 | 意見・改善策 |
|--|---|----|---|
| III 専門家としての 資質（能力・良識・適性） | 1、専門家としての能力・良識・義務 ○園児の性格や個性を把握するように努めている。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・職員が挨拶を意識すると子どもたちにも変化があり素晴らしいと感じた1年でした。 ・職員間で毎月道徳の勉強を取り入れ感謝の気持ち思いやりの気持ちを意識してきた。 ・園児についての連絡・相談・報告は、常にされている。 ・研修は、職員が平等に参加できるように配慮してきたが、非常勤の職員の参加が少ないように感じた。来年度は、非常勤職員も参加できるよう工夫をしていきたい。 |
| | ○朝と帰りのあいさつは、明るく元気に親しみをこめている。 | A | |
| | ○何かをしてもらったら感謝の気持ちを言葉等で表している。 | A | |
| | ○職務上知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。 | A | |
| | 2、組織の一員としての在り方 ○子どもの事やクラスの出来事で必要な事は、園長や主任に報告・連絡・相談をしている。 | A | |
| | ○職員や園の批判を軽はずみにしていない。 | A | |
| | 3、保育の楽しみ・喜び ○園児のささやかな成長が理解でき、それを喜ぶことができる。 | A | |
| | 4、周りを感じ取れる感性 ○保育や子育てに関する情報を絶えず捉えようとしている。 | B | |
| 5、研修と研究 ○研修会には課題を持ち進んで参加している。 | B | | |
| ○園の遊具や教材、機材について基本的な使い方を知っている。 | B | | |
| ○障がいのある園児に対応する保育のあり方を学習している。 | B | | |
| IV 保護者への対応 | 1、情報の発信と受診 ○クラスや子どもの様子、保育ポイントをクラスだより等で知らせている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・園の様子を連絡帳、写真、動画で発信することで保護者の方の安心につながったように思う。 ・全園児の個人面談を行い家庭での様子園での様子を共有したことで協力体制や信頼関係にもつながってきたと思う。 ・保護者からの相談・苦情等は真摯に受け止め職員間の学びに繋げている。 |
| | ○個々の子どもの様子は、直接話したり連絡帳を使ったりして伝えている。 | A | |
| | 2、協力と支援 ○保護者からの様々な訴えや意見要望については、安易に受けたり断ったり無視したりしないで園長や主任に報告や相談をしている。 | A | |
| | 3、守秘義務の遵守 ○保護者の住所・電話番号や個人情報の管理は、園の方針に従っている。 | A | |
| | 4、対応 ○電話は相手が見えない為に誤解が生じやすいので、手短に簡潔に要領よく対話することを心がけている。 | B | |
| 5、クレームへの対処の仕方 ○保護者からのクレームがあった場合は、謙虚に話を聞き、園長に連絡・報告・相談している。 | A | | |
| V 地域との関わり | ○地域の人々と親しく挨拶や会話を交わしている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事等に積極的に参加させていただいている。 ・職員間で地域の子育て支援について話し合っていきたい。 |
| | ○卒園児の情報を得るよう努めている。又は努めようとしている。 | B | |
| | ○子育て支援のあり方について職員全体で話し合っている。 | C | |
| | ○地域の行事や祭りに積極的に参加したり、協力したりしている。又機会があれば協力しようと思う。 | B | |
| VI 人権尊重 | 1、人権尊重 ○すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招いて人権について学び合い、子ども尊重についても学びを深めた。 |
| | ○障害をもった子どももたない子ども、一人ひとりのありのままの姿を受けとめ健やかに成長することを願って保育をしていますか。 | A | |